

ユニーク & ユニバーサルケミカルカンパニー



会社案内

ミクロから宇宙までその先を追及する

We continue to investigate
the physics & chemistry analysis
technology from the micro to the space.





理化学技術で社会に貢献します

「ユニークでユニバーサルなケミカルカンパニー」

1972年、3人の創業者が“独創的かつ万能な理化学技術で社会に貢献する会社”を意味する“ユニークでユニバーサルなケミカルカンパニー”を社名の由来として「ユニケミー」を設立しました。創業当時、産業公害が社会問題となっており環境分析を主体に事業を展開しました。そして1985年の電子プローブマイクロアナライザーの導入から本格的に材料分析や研究開発・品質管理も支援する総合理化学分析事業に発展、さらには簡易判定試薬や洗浄剤の開発などの商品事業と幅広く事業を展開してまいりました。現在は、日本一のものづくり県・愛知を中心に自動車やセラミックス、食品、そして航空宇宙などさまざまな分野のお客様に理化学分析をワンストップで提供する会社に成長いたしました。

「コマタスクイ」

私たちは理化学技術を通じてお客様や社会の問題・課題を解決する「コマタスクイ」がミッションです。“困った”ことを“救う・助ける”ために、技術の研鑽や難しい課題の解決にチャレンジする風土創りなど人財育成が欠かせません。また継続的なサービスの向上や試験設備の充実も必要です。お客様の強いニーズである“コマタスクイ”そのものが、私たちの原動力になっています。

「ラボのラボ ～理化学分析業の成長と発展のために～」

私たちのもう1つのミッションが、理化学分析に関わる企業やその部門、それに従事する人々をより成長・発展させること。私たちは理化学分析業界を創ってきたからこそ、業界の発展に最善を尽くすことも重要な社会貢献と常に考えてまいりました。理化学分析業界は社会に貢献できる素晴らしい技術と人財を持ちながら、まだまだ世間一般に認知されておられません。この技術を絶やすことなく伝承しながら、素晴らしい理化学分析の技術を世に知らしめて業界や企業、その部門の発展とそれに従事する人々の成長にも努めてまいります。

会社概要



会社名	株式会社ユニケミー
設立	1972年2月(昭和47年2月)
資本金	4,000万円
決算月	10月
代表取締役社長	濱地 清市
所在地	〒456-0034 愛知県名古屋市中熱田区伝馬一丁目11番1号
電話	052-682-5069(代)
ホームページ	https://unichemy.co.jp/
事業内容	理化学手法による調査, 研究, 試験, 測定, 分析及び情報の提供、他

登録資格

環境計量証明事業所

濃度 愛知県第 261 号

音圧レベル 愛知県第 382 号

振動加速度レベル 愛知県第 554 号

水道法第 20 条の 4 第 2 項に基づく厚生労働省登録水質検査機関 第 91 号

建築物飲料水水質検査業登録 愛知県 56 水第 7 号

ISO/IEC 17025 認定事業者 ASNITE 0085T

土壤汚染対策法第 3 条第 1 項に基づく環境省指定調査機関 2003-4-2045

作業環境測定機関 23-14

毒物劇物一般販売業登録 名毒劇第 509 号

毒物劇物製造業登録 第 211 号

エコアクション 21 0011893

一般建設業許可 愛知県知事許可（般 -2）第 36572 号



事業概要

●環境に関する理化学分析

水質分析

リサイクル資材の分析

産業廃棄物に関する分析

排ガス・大気環境の測定

騒音・振動レベルの測定

土壌調査

悪臭・臭気の調査

作業環境測定

アスベスト調査

室内空気中の化学物質測定（シックハウス）

●研究開発・品質管理・

工程管理に関する理化学分析

製品や原材料の調査

施設管理に係る調査

理化学分析関連

受託試験

研究・共同開発

機器や設備の設計・製造・施工

●商品事業

●教育・コンサルティング事業

事業概要 | 環境調査

水質、大気、臭気、土壌、騒音振動、廃棄物、室内環境、飲食物など日常生活から企業活動、地球環境に至るまで幅広い調査フィールドに対応し、持続可能な社会づくりに貢献します。

●土壌調査

- ・土壌汚染対策法の地歴調査
- ・土壌汚染対策法の土壌ガス、地下水、土壌溶出量、土壌含有量測定
- ・要措置区域等から搬出しようとする土壌の調査
- ・土壌の腐食性調査（ANSI 基準）
- ・土壌環境分析（土壌環境分析法）
- ・農用土壌の有害物等成分調査

●排ガス・大気環境の測定

- ・環境基準に基づく大気環境測定
- ・ばい煙発生施設の硫酸氧化物、窒素氧化物、ばいじん、有害物質測定
- ・揮発性有機化合物排出施設の VOC 測定
- ・実験設備、実験運転の排ガス測定
- ・集塵機・排煙浄化装置の性能確認測定

●飲料水・浴槽水

- ・建築物衛生法 [ビル管理法] の飲料水の分析
- ・水道水の分析（水道法）
- ・公衆浴場における浴槽水の分析
- ・遊泳用プール、学校プールの水質検査
- ・井戸水の水質調査

●その他工業用水、下水、浄化槽排水等の分析

●作業環境測定

- ・指定作業場の粉じん、有機溶剤、特定化学物質、鉛等の測定
- ・作業場の騒音測定
- ・エチレンオキシド、ホルムアルデヒドの作業環境測定
- ・局所排気装置の点検・制御風速測定
- ・オイルミスト、オイル蒸気の測定
- ・工場内の腐食性ガス測定

●騒音・振動レベルの測定

- ・工場の操業、建設工事等に伴う騒音・振動測定
- ・低周波音測定
- ・騒音防止対策のための音源の周波数測定・解析
- ・設備増強・更新に伴う騒音の予測・評価

●悪臭・臭気の調査

- ・悪臭防止法の敷地境界線における特定悪臭物質の測定
- ・排出口における特定悪臭物質の測定
- ・排出水の特定悪臭物質の濃度測定、臭気指数測定
- ・三点比較式臭袋法による臭気官能試験（臭気指数）
- ・活性炭・消臭剤の脱臭効果試験

●室内空気中の化学物質測定（シックハウス）

●異臭、臭気の原因物質調査

●環境アセスメント

- ・廃棄物処理施設設置に係る生活環境影響調査
- ・工場の建設、操業に係る自主アセスメント

●アスベスト調査

- ・建材・吹付け材装膜中の石綿含有率の分析
- ・建築物の解体、封じ込め及び除去作業中の石綿測定

●産業廃棄物に関する分析

- ・燃え殻・ばいじん・鉱さい・汚泥・廃酸・廃アルカリ・廃油の分析
- ・PCB 等、廃石綿等の分析
- ・最終処分場の搬入物、排水、周辺環境の調査

●リサイクル資材の分析

- ・再生路盤材、再生材利用タイル等溶出量試験、含有量試験
- ・建設汚泥改良土、土壌改良材等の溶出量試験、含有量試験
- ・汚泥肥料の肥料分析法による成分試験

●排水・環境水

- ・工場排水・生活排水の分析
- ・地下水・環境水 [河川・湖沼・海域] の分析
- ・環境水の環境ホルモン [内分泌攪乱化学物質] 分析
- ・ゴルフ場で使用される農薬の水質汚濁に関する分析

事業概要 II 研究開発支援

●ワーク表面に付着した油分の定量

- ・溶接不良、鍍金不良などの不具合調査
- ・洗浄設備の更新、増設時の洗浄能力評価
- ・洗浄液更新のタイミング設定

●破損状況評価

- ・ボルト、ワイヤ、スプリングなど、各種部品の波面評価（フラクトグラフィ）



●異物分析

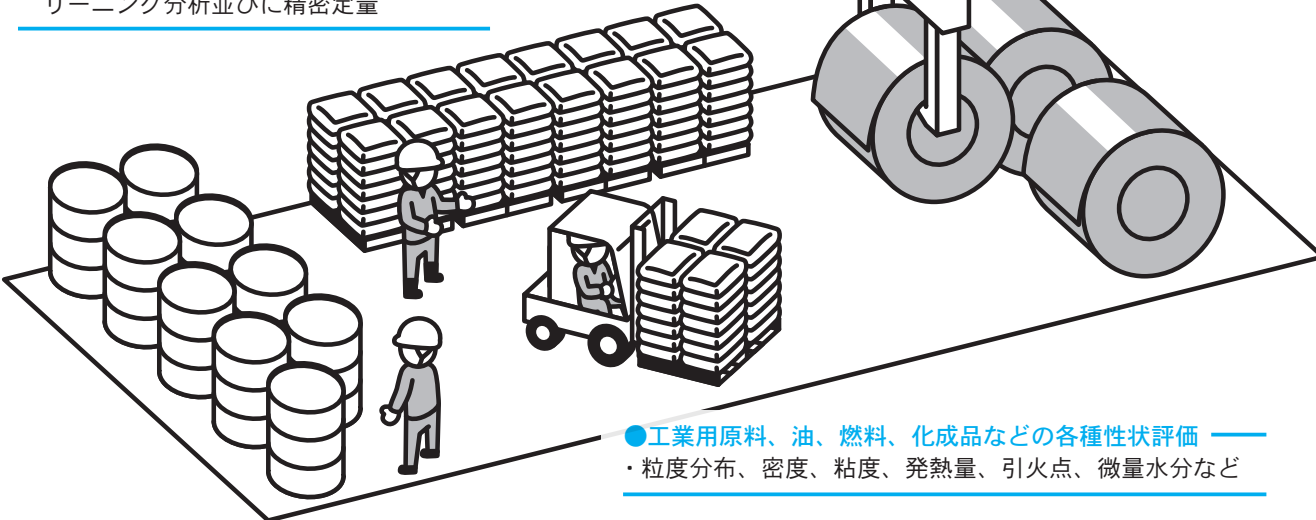
- ・極微量異物の定性
- ・異物の付着工程調査（汚染源と思われる対象品との成分比較）

●腐食原因調査

- ・腐食状況や促進元素の確認
- ・設置環境評価
- ・配管内流体（水、ガスなど）評価

●環境負荷物質

- ・RoHS 指令、REACH 規制、ELV 指令など、各種環境負荷物質規制に係るスクリーニング分析並びに精密定量



●工業用原料、油、燃料、化成品などの各種性状評価

- ・粒度分布、密度、粘度、発熱量、引火点、微量水分など

●材質・組成

- 金属、非金属：鋼種判定、介在物等の微量成分の定性・定量
- セラミックス：製品・釉薬・不純物等の組成確認
- 樹脂：主成分・可塑剤の定性、充填剤の定性・定量
- ゴム：主成分・軟化剤、充填剤の定性、カーボンブラック定量
- 溶液：洗浄水・試験液・製品原液・廃液等に含まれる有機酸、各種イオン、界面活性剤、揮発成分、金属分の定性・定量分析

各種材料分析、研究開発・品質管理に係る調査解析、国内外の規格試験、製品不良の原因究明など多岐に渡る調査目的、調査項目にワンストップで対応し日本のものづくり企業の発展に寄与します。

●各種材料の物性評価

- ・機械強度（硬さ、引張、曲げ、伸び）、熱伝導率、表面粗さなど

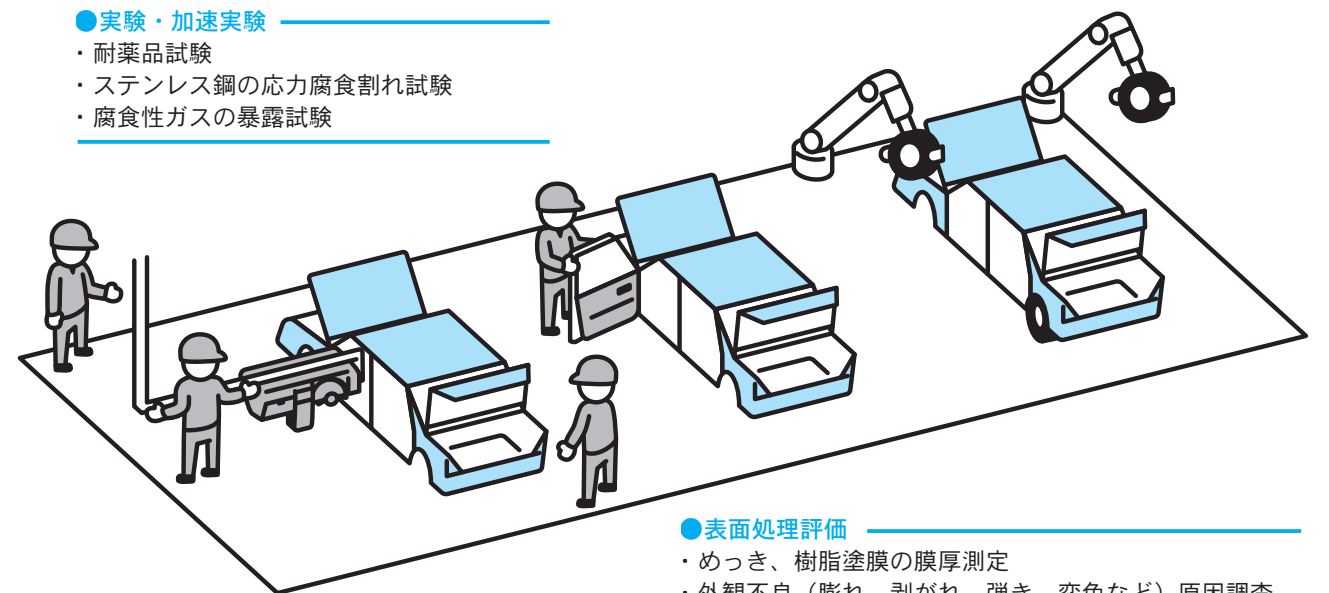


●熱分析

- ・熱物性（融点、結晶化度、軟化点、線膨張係数）評価
- ・加熱時にワークから発生するガス分の定性、定量

●実験・加速実験

- ・耐薬品試験
- ・ステンレス鋼の応力腐食割れ試験
- ・腐食性ガスの暴露試験



●表面処理評価

- ・めっき、樹脂塗膜の膜厚測定
- ・外観不良（膨れ、剥がれ、弾き、変色など）原因調査
- ・鉄鋼製品の浸炭、窒化層深さ評価
- ・密着度、表面粗さ、摩擦係数などの物性評価

●ISO/JIS 等規格試験

圧縮空気測定（JIS B 8392 参考）

塩水噴霧試験（JIS Z 2371）

危険物確認試験（消防法、特別管理産業廃棄物、国連危険物輸送勧告）

器具及び包装容器の材質試験・溶出試験（食品衛生法）

結晶粒度測定（JIS G 0551）

水道用器具 - 浸出性能試験（JIS S 3200-7）

尿素水品質試験（JIS K 2247-1）

事業概要Ⅲ 商品開発・製造・販売

【紙ウエス】

ラボタオル、ラボタオルミニ

【調製試薬】

全窒素・全りん測定装置の試薬、各種調製試薬

【簡易判定試薬】

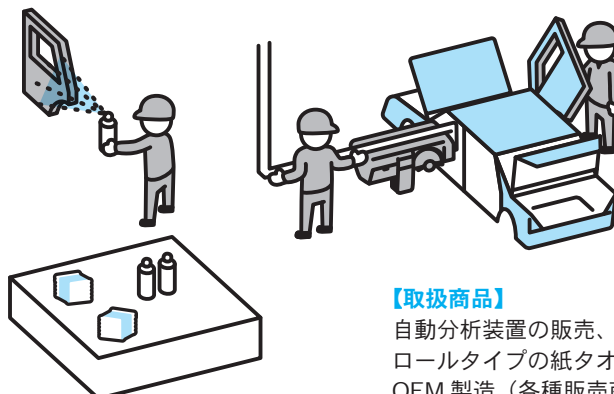
アスベストワカールプロ、ユニチェック、フルフルールチェックユニ、各種簡易判定試薬

【洗浄剤】

カルボ R NEW、各種洗浄剤

【ミネラルウォーター】

宇宙の種水



【取扱商品】

自動分析装置の販売、
ロールタイプの紙タオル、
OEM 製造（各種販売商品）

沿革

1972-

1972 年 2 月

研究支援を目的とした理化学分析試験の専門会社として名古屋市中川区中野本町に株式会社ユニケミーを設立

1974 年 8 月

名古屋市熱田区神宮二丁目水守ビルに移転

1975 年 11 月

増資 200 万円
資本金 500 万円とする

1976 年 3 月

名古屋地区で初の環境計量証明事業所として県の認可を得る

1977 年 11 月

作業環境測定労働基準局指定機関となる

1977 年 12 月

増資 200 万円
資本金 700 万円とする

1981 年 6 月

建築物飲料水水質検査業県登録制度発足により認可を得る

1981 年

高性能洗浄剤「カルボ R」を開発し販売開始

1982 年 7 月

増資 300 万円
資本金 1,000 万円とする
名古屋市熱田区伝馬一丁目に技術本部完成

1985-

1985 年 9 月

電子プローブマイクロアナライザー（EPMA）を導入

1986 年 7 月

増資 200 万円
資本金 1,200 万円とする

1987 年 9 月

技術本部の増築を行う

1990 年 7 月

増資 300 万円
資本金 1,500 万円とする

1992 年 2 月

ユニケミー技報創刊

1993 年 12 月

増資 1,000 万円
資本金 2,500 万円とする

1994 年 10 月

東館完成

1996 年 6 月

東京都渋谷区千駄ヶ谷に東京営業所開設（1996 年 6 月～2009 年 10 月）

1997 年 8 月

MM2100 INDUSTRIALTOWN にジャカルタ・サービス・オフィス開設（1997 年 8 月～1998 年 12 月）

1998 年 12 月

アスベスト簡易判定試薬「アスベストワカール」を開発し販売開始

2000-

2000 年 1 月

増資 800 万円
資本金 3,300 万円とする

2001 年 1 月

電気絶縁油全酸価簡易判定試薬「ユニチェック」を開発し販売開始

2001 年 6 月

ISO/IEC ガイド 25（ISO/IEC 17025）認定取得
[水質・土壌・固形廃棄物・飲料水中の VOC]

2002 年 12 月

増資 700 万円
資本金 4,000 万円とする

2003 年 1 月

土壌汚染対策法（平成 14 年法律第 53 号）第 3 条 1 項による環境省指定調査機関となる

2005 年 4 月

変圧器絶縁紙劣化判定試薬「フルフルールチェック・ユニ」を開発し販売開始

2006 年 9 月

アスベスト簡易判定試薬改良版「アスベストワカール・プロ」を開発し販売開始

2006 年 11 月

低腐食性研究室向け紙タオル「ラボタオル」を開発し販売開始

2010-

2010 年 6 月

種子島宇宙センターに水補給 GSE（宇宙ステーションへ輸送する水の製造装置）を納入

2011 年 1 月

水補給 GSE で製造し当社で水質検査した水が日本で初めて「このとり」2 号機（HTV2）に搭載され H-IIB ロケットで種子島宇宙センターから打ち上げられた

2013 年 5 月

フィールドエミッション電子プローブマイクロアナライザー（FE-EPMA）を導入

2015 年 3 月

鹿児島県南種子町と「宇宙の種水」プロジェクト協定」を締結

2015 年 8 月

「宇宙飛行士が飲む宇宙の種水」を開発し販売開始

2017 年 7 月

エコアクション 21 認証取得

2018 年 2 月

株式会社分析センター（本社：東京都千代田区）と「災害時における相互支援協定」を締結

2018 年 6 月

FE-EPMA 及び FE-SEM を増設

事業概要Ⅳ 教育・コンサルティング

【登録・作成支援】

化学物質・農薬等の登録支援、SDS 作成支援、官公庁届出書類作成支援

【環境関連】

環境保全コンサルティング

【理化学分析】

理化学分析に関わる前処理・機器分析・解析等の教育指導

理化学分析の内製化支援

【学校関連】

中学・高校・大学生向けの理化学教室や実験、講義等

【教育教材】

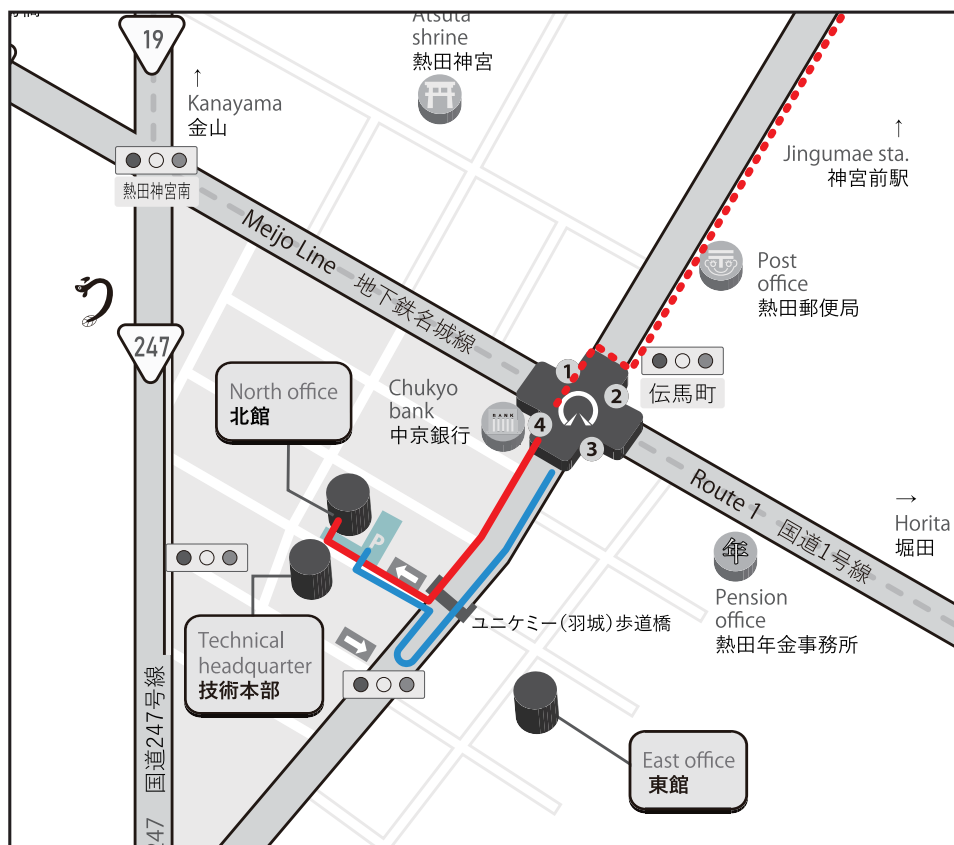
理化学分析や実験に関わる教育教材の開発

【ラボの設計・改善等】

分析装置の選定や分析室のトータルコーディネート、ラボのカイゼン支援



アクセス



名鉄の場合

名鉄名古屋本線
「神宮前」下車
徒歩 15 分

神宮前駅を背にし
(熱田神宮を正面に)
左方向(名鉄バレー)
へ直進します。熱田
郵便局を越え、伝馬
町交差点まで直進
し、信号を吉野家さ
ん方向へ横断し、次
に中京銀行さん方向
へ横断し、伝馬町か
らの道順に準じてお
越してください。



地下鉄の場合

地下鉄 名城線
「伝馬町」下車
4 番出口 徒歩 3 分

4 番出口より、中京
銀行さんを右手に直
進し、前方に歩道橋
(羽城 ユニケミー)
を確認いただき、歩
道橋を越え直ぐの筋
を右折します。右側
が北館、左側が技術
本部です。

* 伝馬町駅設置地図に案
内表示有



お車の場合

駐車場について

MAP 中 P の箇所が駐車場でございます。北館 前、横へ駐車ください。



会社案内 Company Profile Issue 2021.02

株式会社 ユニケミー

〒456-0034 愛知県名古屋市熱田区伝馬1-11-1

TEL 052-682-5069 (代) <https://unichemy.co.jp/>